

志小安全・防災だより



R元.12.23 NO.34
安全・防災担当：早坂 潤

年末年始特別警戒出動式で出動宣言を行いました

13日に、役場のマチドマにおいて、年末年始の特別警戒出動式が行われ、6年生児童2名が、志小アルカスの代表で、出動宣言を行いました。二人が堂々と出動宣言を述べる姿は、15日（日）付けの三陸新報でも大きく取り上げられていました。出動式では、南三陸警察署の小野寺署長より、11月末の段階で犯罪の発生率が昨年度と比べると減少していること、年末年始にかけてコンビニや銀行、車上狙いの犯罪が発生する確率が高いので十分に気を付けることなどの話をいただきました。



出動宣言

「安全で安心できるまちづくり」は、私たち地域住民みんなの願いです。

しかしながら、凶悪事件の発生を始め、特殊詐欺被害や飲酒運転や無謀運転による交通事故は減少傾向にありますが「安全で安心な南三陸町をつくりたい」というのが私たち町民の切なる願いです。

これから年末・年始にかけて各種犯罪や交通事故の被害から地域住民を守るため、決意を新たに、「みんなでつくろう安心の街」を合い言葉に、ただ今から「年末・年始特別警戒」に出動いたします。



二人とも、南三陸警察署小野寺署長の前で、大きな声ではっきりと出動宣言を行うことができました。その後は、2台目のパトカーに乗せていただき、町の巡視に出かけました。

くろしお見守り隊の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

お陰様で子どもたちが大きな事故やけがに遭うこともなく、無事に2学期が終了いたしました。これも、常に子どもたちの登下校を見守ってくださっている見守り隊や地域の皆様のご協力があってこそだと思っております。中央団地の皆様には、子どもたちが道路や階段で滑ってけがをしないようにと、融雪剤を入れるための小さな小屋を取り付けていただきました。また、学校前の道路では見守り隊の方が、子どもたちが笑顔で明るい気持ちで登校できるようにとトナカイやサンタの帽子をかぶり、スクールバスが通過するときに大きく手を振り、子どもたちに元気を与えていただきました。保護者の皆様もバス停等での子どもたちの安全にいつも目を向けていただき、どうもありがとうございました。

3学期も子どもたちが安全安心な生活が送れるようにしっかり指導をしていきます。ご家庭におきましても子どもたちへのお声かけをよろしくお願いいたします。それではよいお年をお迎えください。

